

市報

やまぐち

昭和58年

5月1日

No. 859

人の動き(4月1日現在)

人口	116,351 (- 766)
男	55,891 (- 505)
女	60,460 (- 261)
世帯数	39,837 (- 623)
() 内は前月との比較	

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 高田印刷所



新しくなったぞ～

ぼくらの 大内保育園

5月5日は「こどもの日」、5日から11日までは「児童福祉週間」です。21世紀の日本を担う子供たちが、健やかに育ってくれることを望みたいものです。

大内保育園では、総事業費1億4千4百万円余りの全面改築工事により、新しい園舎が完成しました。

この保育園には、1歳児から5歳児まで約120人の子供たちが通園しています。新園舎になって1ヵ月余り、園児たちもようやく新しい建物や遊具にも馴れました。園内には、ブランコやすべり台・ジャングルジムなどで楽しそうに遊ぶ子供たちの歓声が響き渡っています。

快適な自然 森オープン 望をテーマに



昭和五十五年から建設
工事が進められていた「二
十一世紀の森」整備事業
は、このほど、森林学習
展示館や夏木原キャンプ
場などの主要施設の完成
をみ、四月十五日、森び
らきが行われました。
また、同日、歴史の道
「萩往還」の歩き初め式
も行われました。



4月15日、21世紀の森びらきに合わせて行われた歴史の道・「萩往還」歩き初め。今年度は2千万円を投入して、899mの道と説明板などを整備します

自然と遺跡を生かした

「二十一世紀の森」

山口市北部(天花畑)と旭村南部(夏木原)の周辺にかけては、由緒ある歴史的文化的遺跡が数多く残っています。例えば「二ツ堂」「錦鶏の滝」「子母堂」「萩往還」「六軒茶屋跡」「板堂峠」「二ノ坂銀山遺跡」「防長国境の碑」「吉田松陰遺跡」「氷室跡」「上長瀬一里塚」「逆修石」など。

加えて、この地域の広大な山地は、森林資源に富み、多様な樹種の植生がみられるとともに風致的にも眺望的にもひととき

自然生態や林業を学ぶ

森林学習展示館

昭和五十五年八月から建設工事が進められ、昭和五十八年三月までに建設された主要施設は森林学習展示館(宮野金山)、夏木原キャンプ場(旭村佐々並)とその付帯施設などで、総事業費は五億三百七十二万一千円。

このほか、関連事業として、自然観察施設、県道山口旭線などの整備や遺跡の保存なども行われました。

森林学習展示館に

プロペラ型風車も併設

「二十一世紀の森」探訪の拠点となる施設は、森林学習展示館です。

青少年の野外活動

県民の憩いの場

このような大内・毛利氏らの旧防長統治の史跡を包む快適な自然を対象にして、回廊と展望をテーマにした青少年の野外活動と県民の憩いを目的とした

場づくりが、「二十一世紀の森」建設の趣旨です。

場所は、次頁の施設の略図に示すように、天花畑から県道山口旭線を約五キロ登った道路沿いであり、鉄筋コンクリート造りで延面積四百三十平方メートルの展示館です。

宮野金山に開館した森林学習展示館。山々を見渡す眺望は雄大で、入館料は無料



周辺の史跡や自然生態、林業に関する展示室(百三十四平方メートル)と研修室(八十二平方メートル・五〇・六〇人収容)、事務室などが設けられ、展示館

の中庭には直径四メートルのプロペラをもち、十二層の支持塔に支えられたプロペラ型風車が併設されています。

四月十五日、平井県知事による森びらきの式辞に、「今後はこの「二十一世紀の森」が広く活用され、青少年たちが自然と遺跡の中で活発な学習と体験を通じて、未来を展望し、雄雄しく成長することはもとより、広く県民の皆さんの心身の活力をかん養する場となり、あたたかいふるさとづくりに役立つことを期待するものであります」と述べられたように、自然とのふれあいを重視した事業です。



一たん停止で安全確認

春の交通安全健民運動

5月11日~20日

「思いやり みんなのための 交通安全」

この健民運動期間中、とくに次のことを励行し、習慣づけてゆきましょう。
○歩行者は、「安全な横断」に気を配る。

○自転車でもせまい道から広い道に出る時は、必ず一たん停止をし、安全を確認する。左折する大型車の内輪差に注意する。

○バイクでの走行は、安全速度を守り、前方と直前の路面をよく見る。

○自動車の運転は、スピードを控え、慎重に行う。

(3)



史跡を包む 21世紀の 回顧と展

溪流と緑の中にある

夏木原キャンプ場

「二十一世紀の森」探訪のもう一つの拠点となる施設は夏木原キャンプ場で、野外活動やレクリエーション、木工・木彫等工作などの労働的体験活動の場となるキャンプ場や実習室が設けられています。

キャンプ場使用期間
4月1日～10月31日

旭村佐々並に設置された夏木原キャンプ場は、面積八千三百七十二平方メートル、収容人員は一五〇人。溪流

と緑の中に木工芸実習棟（鉄骨木造建・延面積二百三十七平方メートル）、ロッジ（鉄骨木造建・延面積二百七十七平方メートル）、炊飯棟、野外キャンプ場常設テント五〇人・小型テント五〇人）が設けられています。

キャンプ場の使用期間は、四月一日から十月三十一日までで、使用料は小・中学生が教育活動として集団宿泊するときは無料。他の場合は青少年一人一泊百円です。



旭村佐々並に開場した夏木原キャンプ場。隣接地に松陰先生史跡小公園もあります

森に親しみ、森を大切に

管理財団で管理運営

二十一世紀の森の主要施設と関連施設の管理運営は山口県、山口市、旭村を設立者とする財団法人山口市二十世紀の森管理財団（事務所は宮野金山の二十一世紀の森管理センター内）で行います。

夏木原キャンプ場の使用申し込みは、同管理センターまたは県林政課（電話二二三一一）へ。キャンプ場の使用は、五人以上のグループで、指導者が必要。

美しい自然を守ろう
ゴミは持ち帰り

二十一世紀の森の関連事業として、今後も荒谷ダム公園や歴史の道・萩往還、山口ふれあい館の建設が進められます。美しい森を保持するため、ゴミは持ち帰りましょう。

広報広聴モニター決まる 話題や要望提供にご協力を

昭和58年度 市広報広聴モニター



昭和五十八年度の市広報広聴モニターを勤める十六人のかたが、別表のとおり決まりました。モニターの任期は一年で、主な仕事は、市と市民のパイプ役として、地区の話題や市政への要望を市に寄せていただくことです。これまでの、モニターから出された話題や市政への要望事項は、そのつど、行政運営に生かしたり、また、地域の話題としてマスコミに取り上げられたり、あるいは市広報紙づくりに役立ててきました。

市民のみなさんも、モニターによるアンケート調査や、地域の町ダネ的な話題、市政への要望・提言など、モニターの仕事にご協力ください。

グループ紹介の取材に協力いただいた、モニターさん（昨年八月撮影）

氏名	住所	電話番号
藤村和子	下郷910 (丸山)	山口 (0839) 29-0208
秋本実子	下小鯖711-18 (11区)	〃 27-2702
竹重勇二	矢田170 (上矢田)	〃 27-1228
上田寿恵子	宮野下1357-3 (下恋路)	〃 24-3740
田中圭子	糸米一丁目1-25	〃 23-1194
藤井美枝子	上宇野台1053の7 (天花)	〃 23-1250
小林早苗	下市町1-5	〃 22-3083
小林孝子	吉敷2720 (上東)	〃 22-8248
芳西亮	黒川3590 (平野)	〃 24-4831
長田キヨ子	矢原町4-19 (上矢原)	〃 24-1513
岡本絹	陶756 (糸根)	四辻 (083986) -2355
西村洋子	鑄銭司462 (西ノ浴)	四辻 (083986) -2681
河村初子	名田島456 (西開作下)	小郡 (08397) 2-5036
福永初子	秋穂二島4714 (穂在所)	秋穂 (083984) -2321
伊藤市助	嘉川2019 (宮の原)	嘉川 (083989) -2662
山田昭子	佐山1521 (遠波)	嘉川 (083989) -3190

よりよい訪問販売利用のために

「商品名を聞いた」33.6%

消費生活アンケート調査

ここ数年、訪問販売が活発になり、便利な反面、トラブルも多くなりました。訪問販売を受けた消費者側にもイース、ノーをはっきりすることが必要です。こうした中で消費者がどのような認識をもっているか、市消費生活モニター、生活学級を通じて調査されたものが、このたびまとめられました。



訪問販売を受けた商品の回数

◆訪問販売を受けた商品の回数は何回ですか。

項	目	訪問回数	%
1	食料品関係	789	5.7
2	ハサミ・包丁等生活関連用具用品	867	6.2
3	電器製品類	385	2.8
4	健康用器具医療品	929	6.7
5	化粧品	1,239	8.9
6	衣料品	504	3.6
7	家具装飾品	1,338	10.0
8	住宅附帯設備	1,821	13.1
9	趣味及びこれに類するもの	2,040	14.7
10	教育用器具用品	624	4.5
11	冠婚葬祭及び関連するもの	900	6.5
12	住宅建築及び宅地	559	4.0
13	金融・海外市場・保険勧誘	1,836	13.3
合	計	13,831	100

消費生活アンケート
訪問販売について

- 期間 57年10月～57年12月
- 対象 市内の消費者990人
- 実施団体及び協力団体 一の坂、山口、陶さつき、嘉川、佐山、各生活学校、消費生活モニター。
- 抽出 上記生活学校、モニターによって1人10程度を調査者に依頼した。
- 方法 調査対象者の自記として回収を依頼した。
- 設問 消費生活の向上、多様化に伴い、訪問販売が多くなり、苦情や相談事例も多く、利用する消費者の関心や認識、利用の状況、また、セールスマンが年間どのように業務を行っているか、その実態の調査を目的として設問した。
- 調査家庭の家族構成、一家族平均人数 4.5人
- 回収率 95.9% 949人
- 集計 設問によって集計した。

十三項目のうち、訪問販売の多いのは「趣味及びこれに類するもの」一四・七%、「金融、海外市場先物取引、保険勧誘」一三・三%、「住宅附帯設備」一三・一%の順になっています。

販売会社と商品名については三三・六%が「聞いた」ほかは「無回答」を含めて「聞かなかった」という人がかなり多くあります。また、「セールスマンが名前を言いましたか」については、

◆訪問販売でセールスマンから販売会社名、商品名、セールスマンの氏名等を聞きましたか。

「聞かなかった」をはじめ「無回答」を含めて八一・七%と多くなっています。

セールスマンの態度については「普通」または「好感が持てたもの」五四・一%「あまり良くなかったもの」四五・九%となっています。

これらの回答からみて、態度が普通以上とあまり良くなかったは、あまり大差がないのが特筆されますが、態度がよいが少し上回っています。

◆セールスマンから販売会社名、商品名を聞きましたか。

・聞いた 33.6% ・聞かなかった 12.4%
・記憶にない 7.1% ・無回答 46.9%

◆名前を言いましたか。

・聞いた 18.3% ・聞かなかった 17.5%
・記憶にない 9.8% ・無回答 54.4%

◆態度はどうでしたか。

・普通と思われる、また好感がもてたもの 54.1%
・あまり良くないから強引なものまで 45.9%



「私たちのまち山口」
湯田中のボランティア活動

市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分間、TYSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。この四月からは各中学校での生徒の活動状況をご紹介します。

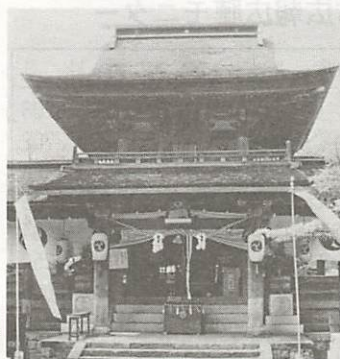
各日曜日は、生徒会が主体となつて自主的に進めている湯田中学校の生徒会の定例執行部会やボランティアサービスの準備からその実施の状況、生徒全員加入のJRC（青少年赤十字）の登録更新式の模様を放映いたします。



室町時代の神社建築
今八幡宮

国道九号線から山口赤十字病院に入る道路を天花に向かつて真っすぐ行くと、今八幡宮の鳥居が見えてきます。この鳥居をくぐり、石段を上がると、古式豊かな楼門、拜殿、本殿が一直線に

並んだ今八幡宮（小方茂宮司）の境内に通じます。今八幡宮の創建年代は不明ですが、社伝では、貞観元年（八五九）宇佐八幡宮から神霊を勧請して朝倉に祀った朝倉八幡宮を、もとから現在地に宇治皇子を祀っていたお宮に移建、合祀し、今八幡宮と号したと伝えられ、現在の社殿は、文龜三年（一五〇三）、大内義興が造建したといわれています。左右翼廊付の楼門、また、こ



祭神は、応神天皇・仲哀天皇・神功皇后・玉依姫・宇治皇子で、切妻造りの楼門・拜殿と三間社流造りの本殿は、神社建築に禪宗建築の影響を受け、山口地方独特な建築様式を伝える同種のものの中でも一番年代の古い社殿で知られています。

『契約をして購入した』 35%

◆契約して購入されましたか。

「契約して買った」三五%、「商品によって契約の必要がないと思った」二二・一%、「口約束だけで買った」二六・四%安いで契約する必要がないと思つた」四・九%、「定期的なもので必要がない」一三・四%、「無回答」一九・二%になっています。これからみましても、「契約せずに買った」は「定期的なものが必要がなかつた」を含めて四五・八%と非常に多くなっています。

◆(契約して買った)に記入された方にお尋ねします。

「契約書をよく読んで契約した」四〇・一%、「セールスマンまかせであまり読まなかつた」

充分な知識と 断る勇氣を



訪問販売によるトラブルの防止。業者側にあつては、公序良

二二・九%、「説明だけで契約書は読まなかつた」三〇・五%、「説明も受けず契約書も読まなかつた」三・一%、「無回答」三・四%となり「契約書をよく読んで契約した」四〇・一%に対して「読まなかつた」合計が五六・五%と半数以上あるのが特筆されます。

◆購入後解約したいと思ひましたか。それは何故ですか。

「家族に反対されたから」三三・二%、「商品に欠陥があつたから」四・八%、「市販のものより高いから」一九・二%、「説明された程使用効果がなかつたから」三〇・四%、「その他」が二・四%となり「説明された程使用効果がなかつたから」が最も高い回答を示しています。

俗に反しない行動をとつていただきたいことは勿論です。

消費者も契約やクレジツトについての充分な知識をもつて対応してほしい。もっと基本的には、自分のくらしに必要なものなら「断る勇氣」を、そして、不審に思つたら、意見を言う、第三者に相談するなど、黙つていないで「声」にする。この主体性ある姿勢こそトラブルを防ぐカギです。

(山口県消費生活センター) 所長 古川綾子

◆クーリングオフ(無条件解約期間) 制度を知っていましたか。

「知つていた」四九・九%、「解約しようとして初めて知つた」三・二%、「今も知らない」二二・二%、「無回答」二二・七%で「知つていた」と「初めて知つた」を合せ半数以上の方が認識されているもの

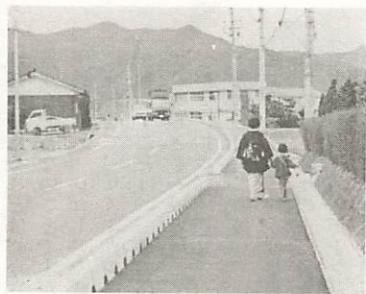
いえます。なお、訪問販売を利用し活用されている理由としては「セールスマンと顔なじみだから」「便利だから」「商品について詳しい説明が聞けるから」といったことが高い割合を示しています。これからクレジツトの利用は年々多くなるものと思われま

「よりよい訪問販売利用の」 4つのチェックポイント

- 1 相手の確認 身分証明書を確し、名刺を受けよう。その商品が必ず必要か、訪問販売を利用するかどうか、訪問販売の品質やサービスがどうか、説明内容が説明のいかによい価格か、販売員のマナーに勝るかどうか買と決める以上、賢い
- 2 商品の選択 訪問販売を利用するかどうか、訪問販売の品質やサービスがどうか、説明内容が説明のいかによい価格か、販売員のマナーに勝るかどうか買と決める以上、賢い
- 3 説明内容が説明のいかによい価格か、販売員のマナーに勝るかどうか買と決める以上、賢い
- 4 販売員のマナーに勝るかどうか買と決める以上、賢い

道路改良工事進む

下湯田小路線に歩道設置



昭和五十四年度から市道改良工事が進められています。下湯田小路線の一部が整備されました。これは交通安全対策事業として五百三十名の歩道設置や橋梁整備など約五億五千万円の事業費が投入されています。

この道路は大蔵小学校、鴻南中学校の児童、生徒の通学路でもあり、一日も早く完成するよう皆様方のご協力をお願いいたします。



佐山インディアカ同好会

擁し、平均年齢はおおよそ二十八歳のことです。代表の渡辺通章さん(佐山西)は宇部に勤務、インディアカ七年のベテラン選手、地区の指導者として大活躍。体育指導員の石田雅信さんは「何でも浅く広くやろう」をモットーに参加。女性代表の内海雅子さんはハードなスポーツのために体が続くか医師に診てもらつて安心して参加、今ではアタックの威力もかなりのものです。

インディアカは、古くから南アメリカなどで、トウモロコシの葉を束ねて打ち合つていたものが一九三〇年代にヨーロッパに紹介され、用具とルールが改善されて今日の型となつています。「だれでもどこでも、いつでも」楽しめるスポーツとして、山口市でも昭和五十一年から毎年、大会が行われています。

今回は山口市の南部地区で熱心に練習を続けている「佐山インディアカ同好会」を訪ねました。この「佐山インディアカ同好会」は現在、会員二十余名で毎月第一、第三水曜日に練習を行っています。昭和五十六年二月に発足、当時は男子五名だったそうです。昨年は「ヤツトデタマン」というチームで山口市の大会に出場、準優勝したことからよつて自信を強め、今年二月にはスポーツ教室を開設したのを機会に女子の加入があり現在では女子の参加が男子をしのぐ勢いで増加、夫婦三組の会員を



健康づくりの例会

若さを保つ3B体操

音楽に合わせて、体操をし、楽しみながら汗を流し、健康美あふれる体を作ろうとの趣旨の、「3B体操」という新しいスポーツが昨年七月ごろから市内で行われていました。若い人から年配の人まで、やさしくできるといわれる、3B体操の練習会場を訪れ、体操の効果をたずねてみました。



ボールのまるみとはずみを利用した3B体操(大内での練習風景)

心身ともに若返る

リズムミカルな体操

「イチ・ニ・サン・シ、イチ・ニ・サン・シ」の号令で基本動作を習ったのち、音楽に合わせた体操は、一見、ダンスのようです。

ただ、このダンスが「3B体操」といわれる由縁は、「ボール」「ベル」「ベルト」という頭文字にBのつく三つの用具を用いて、全身の矯正や呼吸運動に役立てていることです。

体操が、健康の保持のため

に必要であることは、今さら言うまでもないことですが、用具を使い、レコードの音楽に合わせて、リズムミカルに体を動かすことは、一般の体操より楽しさも一段と増しているようです。

大内公民館に隣接している武道場で3B体操がはじめられたのは、昨年の十二月からですが、新しいスポーツといわれるだけに、会員の練習は真剣ながらも、体操を楽しみ、同好者同士での交流も深まっています。

健康美をめざし

昭和46年に創始

3B体操の創始者は、福岡市の大迫テル子さんで、ヨガの秘法とスエーデン体操に世界の音楽をプラスされた。昭和四十六年に発表されました。

市内では、穂積町の下野多美子さんの指導により、昨年七月、大歳公民館で開始されたのを皮切りに、現在では、



ベルを使つての3B体操(平川での練習風景)

大内公民館や平川公民館(今年三月開始・泉都町の福田孝子さん指導)、佐山公民館でも行われ、会員は五〇人。練習日は、大内・平川が毎週月曜日(大歳は水曜日、佐山は月曜日と金曜日の二回)。練習時間はいずれも一時間半。会員に感想を伺うと、「この体操をはじめて、肩こりもなくなり、風邪もひかなくなつた」と、その効用を語っています。

市婦人大学公開講座受講生募集

- 日時 5月12日午前9時30分～12時(受付は午前9時)
- 会場 中央公民館第1講座室
- テーマ 「くらしと選挙一新しくなった選挙法」
- 講師 村中紀文・県選挙管理委員会事務局選挙係長(受講料は無料)

考古講座受講生募集

- 「中世の農民のくらし」展の開催にあわせて、防府下右田遺跡の発掘調査の成果を中心に、中世の農民の生活を学ぶ講座を次のように開きます。
- 日時 5月15日(日)午後1時～3時
- 会場 県立山口博物館講堂
- 対象者 一般県民(定員40人)
- 申し込み 5月10日までに、往復ハガキに住所・氏名・電話番号を明記し、県立山口博物館(春日町8-2)へ

県立美術館企画展示

- 「浮世絵の美」
- 期間 5月14日(土)～6月19日(日)
- 入館時間 午前9時～午後4時
- 内容 春信、清長、歌麿、写楽、豊国、北斎、広重などの作品170点を展示
- 観覧料 一般800円(600円)、高大生600円(400円)、小中生400円(200円)(カッコ内は団体・前売券)

新入社員教育講座

- 日時 5月10日(火)・11日(水) 午前10時～午後4時
- 場所 山口商工会議所会館(中市町)
- 定員・受講料 40人・3,000円(昼食、テキスト代を含む)
- 申し込み 5月6日までに山口商工会議所(☎25-2300)へ

山口バレーボールクラブ部員募集

- 練習日 毎週水・金曜日午後6時30分～9時(9人制バレーが主体)
- 対象 市内・市近郊で大学生以上の男子
- 会費 月2,000円程度(遠征費等を含む)
- 申し込み・問い合わせ 山口クラブ事務局の佐賀正桜さん(☎(昼)24-1025(夜)22-4883)へ

国家公務員上級職員募集

- 職種 甲種は行政、法律、経済、機械、土木、農学、農業工学、林学など28種。乙種は法律、経済、図書館学、土木
- 受験資格 昭和25年4月2日(乙種は昭和29年4月2日)から37年4月1日までに生まれた人
- 受付期間 5月6日～13日
- 試験日 1次7月3日、2次8月2日
- 問い合わせ 人事院中国事務局(〒730 広島市中区上八丁堀 6-30 ☎082-228-1183)へ

昭和58年度 春季農作業標準貸金

市農業委員会

作業種別等	単位	金額	備考
耕起 (荒起しから代かきまで)	10a	18,200円	割引き ぼ場1枚の面積が20a以上の場合
		7,800円	荒起し 500円
		4,300円	各農作業単独の場合 } 荒起し…… 200円
		6,100円	(ぼ場1枚20a以上) } くれ返し… 140円
		代かき	代かき… 160円
機械田植	10a	8,400円	割増し ぼ場1枚の面積が5a～9.9a …… 500円
		5,700円	5a未満…… 1,000円
田植(手植)	日当	1,700円	各作業単独の場合 …… 500円
病害虫防除	10a	1,700円	その他湿田等条件の異なる場合は双方で協議のこと
耕うん(畑)	10a	10,500円	荒起しから畦立まで
貸金	男	日当 6,100円	米麦作の農繁期貸金に限る
	女	日当 5,100円	
育苗(水稲)	箱	490円	実働8時間

○上記の金額は、標準貸金であり、各地域における土地条件、労働時間等の事情により適宜補正してください。
○上記の金額には、食糧費等は一切含まれておりません。

○対象 3歳から6歳未満までの幼児

○料金 無料

○できない人 有熱患者、心臓・腎臓・肝臓に疾患のある人、病後衰弱者、栄養障害者、アレルギー体質またはけいれん性体質の人など

	第1回目	第2回目	時間
市児童文化センター	5月10日	5月17日	13:30～15:00
市福祉センター内	5月11日	5月18日	13:30～15:00
ボランティアセンター	5月12日	5月19日	13:30～15:00
市役所内市民ホール		5月26日	13:30～15:00
仁保生活改善センター	5月13日	5月27日	13:30～14:30
小 鯖 公 民 館	5月11日	5月25日	13:00～13:45
内 公 民 館	5月20日	6月 3日	13:30～15:00
大 宮 野 出 張 所	5月 9日	5月16日	13:30～14:30
吉 敷 出 張 所	5月17日	5月26日	13:30～15:00
平 大 川 出 張 所	5月11日	5月25日	13:00～14:00
陶 陶 出 張 所	5月12日	5月26日	13:00～14:30
鑄 銭 公 民 館	5月13日	5月24日	13:30～14:30
田 島 公 民 館	5月16日	5月23日	13:00～13:30
名 田 公 民 館	5月24日	5月31日	13:00～13:30
二 島 公 民 館	5月11日	5月25日	13:00～14:00
嘉 川 公 民 館	5月11日	5月18日	13:30～15:00
佐 山 公 民 館	5月19日	5月26日	13:30～14:30

日本脳炎予防接種



危険物取扱者試験 ○試験日 6月16日(木) ○願書提出期限 5月20日(金)まで

○問い合わせ 市消防本部予防課危険物係(☎22-1470)へ

(7)



▲「山口の日本画家」展、市歴史民俗資料館
開館2周年を記念して、市歴史民俗資料館では、「山口の日本画家」展が開かれています。山口市に在住した画家8人の作品・掛軸や屏風など約30点が展示されています。なお、期間は5月22日(日)まで。



▲全線開通から一カ月、観光客も増加
中国自動車道が全線開通し、一カ月余り過ぎました。最近、関西方面などの県外車が目立つようになり、市内の観光地にも大型バスやマイカーで、多くの観光客が詰めかけ、にぎわっています。



▲白狐宮参りで、温泉街は春満開
恒例の「湯田温泉まつり」が、4月2日・3日の両日に渡って催されました。今年は高田公園一帯が主会場となり、ぼんぼりに照らされた温泉街は、カラオケ大会、白狐宮参りなどで春満開となりました。

カメラ本

▶市民野外活動広場で、楽しい一日
曇り空の四月十七日、小鯖の市民野外活動広場には、家族連れやチビッコたちで、にぎわいました。お弁当を食べたり、アスレチックに挑戦するなど、休日を楽しんでいました。



▲前途を祝い、新入社員歓迎大会
四月二十二日、今春学校を卒業し、市内の企業に就職した人たちの前途を祝う歓迎大会が、市民会館小ホールなどで開かれました。参加者は約百四十人。交流大会やパーティーなどに楽しい一日を過ごしました。



同和問題を考える

前回までのように、部落の人たちへのひどい差別は、武士によって「つくられ」「強められ」ました。その身分制度も、明治になると解放令によって、部落の人たちの低い身分をとり除きました。しかし、政府は法律をこしらえただけで、具体的な対策は何もしませんでした。部落の人たちは、それまでおしつけられていた皮つくりの仕事などを、そのころ入ってきた機械工業で大資本に奪われてしまいました。住んでいる所は田畑にもならないような劣悪な所、その上、手につけていた職も奪われて、苦しい生活をいられてきました。

同和問題の歴史的背景(4)

残された差別

戦後、民主主義国家として歩みはじめましたが、その精神に反する同和問題への対策は、この時もなされませんでした。やっと、昭和四十四年に同和对策特別措置法が施行され初めて本格的な取り組みが始まりました。解放令が出て、実に百年ぶりのことだったので。

このため、解放令は出ても、江戸時代の差別がそのまま残ってしまっていました。その後、大正時代の「米騒動」をきっかけにわずかばかりの地方改善費を計上して同和問題に取り組みましたが、慈悲的な考えの治安対策でありませんでした。部落の人たちには、なんの救済策もなされませんでした。法律ができたなら、政府はそれを効果的に実施するために予算を計上します。また、その法の趣旨を国民に徹底するために、いろんな手段で啓発をします。解放令については予算も計上せず、その趣旨を国民に啓発する努力もなされませんでした。むしろ反対に、部落の子もだけ教室の後に別に席を設けたり、戸籍簿に「新平民」と記載するなど教育の場や行政で法の趣旨に反することがなされました。



同和問題を考える

部落の人たちには、なんの救済策もなされませんでした。法律ができたなら、政府はそれを効果的に実施するために予算を計上します。また、その法の趣旨を国民に徹底するために、いろんな手段で啓発をします。解放令については予算も計上せず、その趣旨を国民に啓発する努力もなされませんでした。むしろ反対に、部落の子もだけ教室の後に別に席を設けたり、戸籍簿に「新平民」と記載するなど教育の場や行政で法の趣旨に反することがなされました。

「春季清掃月間」

5月6日～6月5日

五月六日から六月五日までは「春季清掃月間」です。健康でさわやかな夏を迎えるため、次のことを重点的にに行いましょう。

■各家庭で、日ごろ、目につかない押入れ、物置、台所などをよく整理整頓し、蚊・ハエ・ゴキブリ等の住み家とならないようにしましょう。各家庭からの汚水で汚れた

排水溝や、下水溝の溝さらえを、地区または町内単位で実施しましょう。

■行楽シーズンになりましたので、行楽地へ出たゴミまたは空きビン・空きカンなどは必ず持ち帰りましょう。

溝さらえなどで出た汚泥や刈り取った草は、取り除きますので、実施日をもつて、市衛生課(☎二一四一一)へ連絡



みんなで協力し合って、美しい環境づくりに努めましょう(写真：真は昨年8月宮野地区で)

1歳6ヵ月児健康診査

- 日時 5月25日(水) 受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 該当児 昭和56年11月1日から11月30日までに生まれた幼児
 - 診査内容 医師による内科・検尿・歯科の健康診査、身体測定、保健指導
 - 料金 無料(受診者は、母子手帳をご持参ください)
- なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、7月26日(火)に陶隣保館で行います。

■2級建築士試験

- 日時(学科) 7月23日(土)午前9時30分～午後4時30分、(設計製図) 9月11日(日)正午～午後4時30分
- 試験会場(学科) 山口大学教養部(設計製図) 山口農業高等学校
- 受験願書受付 5月9日～13日
- 受験申込書の受付 県建築士会(大手町3-8 県立博物館前)
- 受験申込書の請求先 県土木事務所
- 問い合わせ 県建築課指導係(滝町1-1 ☎22-3111)へ

山口文化バスの会

大島郡へ史跡めぐり

- 期日 5月21日(土)・29日(日) 今回より2日に分けて運行します。
- 出発地 市民会館小ホール入口、午前7時30分出発
- コース 市民会館～大島大橋～民俗資料館一石風呂一奥陸記念館一浄西寺一日見大仏一山口(午後6時30分着)
- 会費 大人3,500円、子供・身障者2,500円
- 募集人員 両日とも120人(先着順)
- 講師 郷土史家・内田伸氏
- 申し込み 5月10日までに希望する日を指定し、山口文化バスの会事務局(市交通局内☎22-2555)へ



■成人病胃ガン検診

- 期日 6月2日(木)・3日(金) 受付時間は申込時にお知らせします。
- 場所 市役所内市民ホール
- 対象者 40歳以上の人(妊婦・胃の手術を受けている人は除く)
- 料金 500円
- 注意事項 検診者は当日の朝食、水、煙草など一切口にしないこと
- 申し込み 市衛生課(☎22-4111)へ
- なお、申込者多数のときは、日時、場所を変更する場合があります。

し、泥と草とはかならず分けて集めてください。

■日時 五月二十一日(土)午後十二時三十分開会。投句締切時間は午後一時三十分

■会場 市中央公民館

■参加資格 市民または市内に職場のある人で、当日会場に参加できる人

■部門・題 俳句・当季雑詠二句、川柳・「売る」二句、短歌・雑詠一首

市民短文芸大会

■表彰 当日の参加者で互選。各部門とも市長賞、天、地、人、佳作賞、および参加者全員に参加賞

■参加料 無料

市児童文化センター文化クラブ員募集

六月から開く文化クラブの受講児童を募集します。

■絵画教室(四教室)

- 一年教室 A・B各四〇人
- 二年教室 四〇人
- 三年教室 四〇人

無料法律相談

■日時 五月九日(月)午後一時三十分～四時

■受付は、午後一時～二時

■場所 市中央公民館

■対象 山口市民

この法律相談は、市が二ヵ月に一回開くものです。

土地売買や貸借、相談など法律上の問題について、弁護士が相談に応じます。

相談について、資料があればご持参ください。

■ペン習字入門講座

- 期間 5月～7月(毎週火曜日)
- 場所 市中央公民館
- 募集人員 50人
- 受講料 月1,000円(別にテキスト代は実費)
- 講師 水島清翠先生
- 開講日 5月10日(火)午後1時30分～4時
- 内容 基礎編は「付けペン」、応用編は「付けペンとボールペン」
- 申し込み 市中央公民館(☎22-0381)へ

■家庭婦人卓球クラブ員募集

- 日時 毎週水曜日午前10時～12時
- 場所 県立体育館(中園町)
- 会費 年間2,000円(保険料は別)
- 募集人員 30人
- 申し込み 5月10日までに西山あつみさん(宮野上48-43☎25-2056)へ

■山口釣クラブ会員募集

- 釣の季節を迎え、山口釣クラブでは、安全で楽しい釣をするために次のように会員を募集します。
- 内容 磯釣、舟釣
- 会費 無料
- 対象者 大人
- 申し込み 5月31日までに、三好自転車店(宮島町1-4☎22-2546)または山野自転車店(秋穂二島252-4☎二島局2047)へ

■県立図書館 5月月間展示「オズボーン・コレクション」

- 期間 5月1日～29日(月曜休館)
- 場所 県立図書館 2階
- 内容 18世紀から19世紀末にかけて、主に英国で出版された古典絵本のうち、「オズボーン・コレクション」35点を展示します。

5月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系	
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
1	柴田病院	山口☎2800	安保医院	山口☎7681	第一病院	小郡☎0333	第一病院	小郡☎0333
3	村田整形外科	山口☎5765	安池田内科	山口☎1049	吉井病院	小郡☎0411	上郷医院	小郡☎0916
5	丘病院	山口☎1100	カワノ医院	山口☎3464	吉武医院	秋穂 2330	田中内科	小郡☎2325
8	田村外科	山口☎7527	国近内科	山口☎0822	嘉村外科	小郡☎2513	河内内科	小郡☎3820
15	淵上整形外科	山口☎6644	小泉小児科	山口☎0009	相川医院	四辻 2177	岡村医院	小郡☎2053
22	佐々木外科病院	山口☎2537	神徳内科	山口☎3780	村田外科	小郡☎7100	柳澤小児科	小郡☎3121
29	外河脳外科	山口☎1333	佐伯医院	山口☎1490	小川整形外科	小郡☎2887	岡医	小郡☎2388
							小野医院	秋穂 2353
							新井医院	阿知須2048
							三河内医院	秋穂 2711
							佐藤医院	阿知須2126
							共立病院	阿知須2200
							徳田医院	嘉川 2512
							賀屋医院	二島 2033

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分 ■日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内☎2266)へ、19時～23時 ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内☎1820)へ、9時～15時

エスペラント ○期間 5月～8月(毎週火曜日)午後6時30分～8時30分 ○開講日 5月10日(火) ○会場 市中央公民館
 入門講座 ○会費 月500円(含テキスト代) ○主催 山口エスペラント会 ○申し込み 市中央公民館(☎22-0381)へ